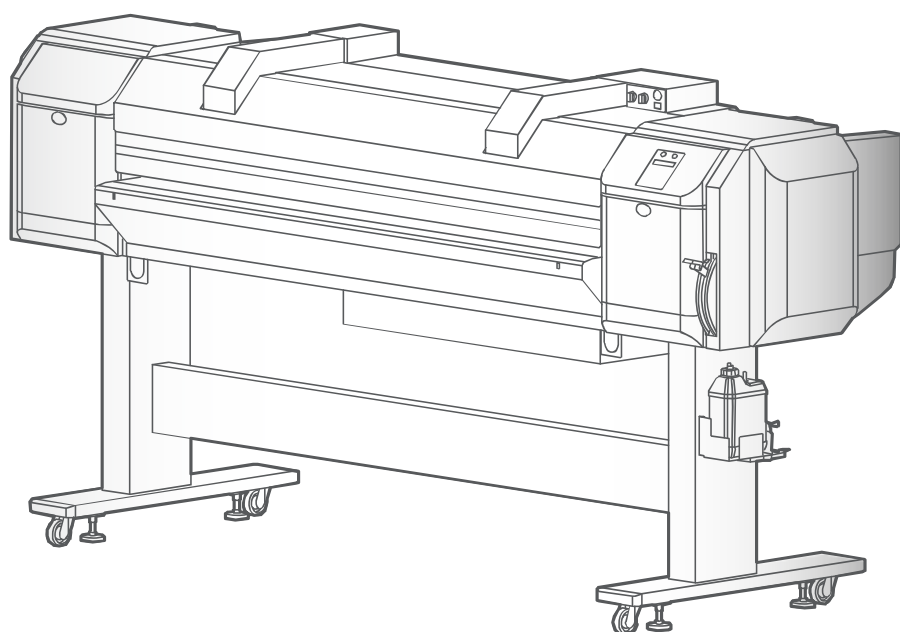


VJ-1627MH

プリンタドライバユーザーズガイド



1. 設定	1
2. 機能	2
3. 設定の変更	10
4. トラブルシューティング	11

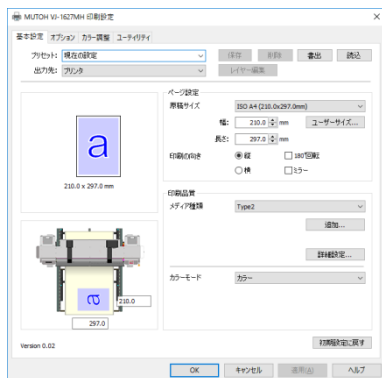
-
- 本書の内容の全部または一部を、無断で複写・複製することを禁止します。
 - 本製品の仕様および本書の内容は、予告なしに変更することがあります。
 - 本書の内容につきましては万全を期していますが、万一ご不明の点や、誤り、お気づきの点がございましたら、弊社またはお買い求めの販売店にご連絡ください。
 - 本書に記載された取扱方法以外の手順によって生じた故障、事故などにつきましては、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
 - 記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

1. 設定

1.1 メディア専用の印刷設定を追加する

VJ-1627MH では、ユーザーが使用するメディアに最適な印刷設定(作画モード／色)を、設定ファイルで提供します。

[1]

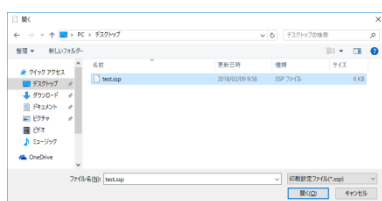


【基本設定】の『メディア種類』で、メディアを追加する番号を選択してください。

メディアはプリンターの『ユーザー定義』と関連付けられます。

メディアを選択した状態で【ユーティリティ】から『調整』を実行すると、選択したメディアに割り当てられたユーザー定義に対して調整を実行します。

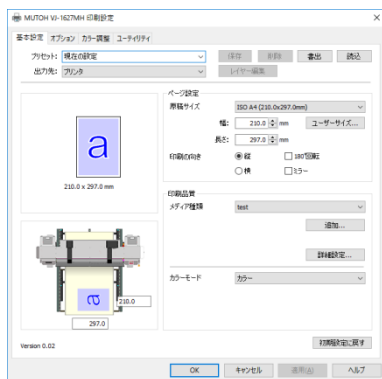
[2]



追加する印刷設定ファイル(拡張子: SSP)を選択し、『開く』をクリックしてください。

さまざまなメディアに対する設定ファイルを [ValueJet Club](#) から提供します。

[3]



”メディア”が追加されました。

追加したメディアは『詳細設定』で、名前や印刷条件を変更することができます。

2. 機能

2.1 白印刷

白インクでの印刷について説明します。

[1]



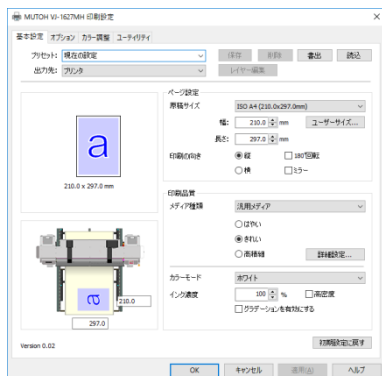
左の画像のロゴ部分を白インクで塗りつぶし印刷します。

[2]



プリンタドライバは画像中の『白』の部分にインクを出すことができません。そのため、白インクで印刷する部分は『白』以外の色でデータを作成してください。

[3]



【基本設定】画面の『カラーモード』で、『ホワイト』を選択して、印刷してください。

『グラデーションを有効にする』機能を利用すると、白インクで階調を使った印刷をすることができます。

プリンタドライバは、カラーインクと白インクを同時に出力することができません。『カラー印刷』『白印刷』は別々に印刷してください。

2.2 レイヤー印刷

レイヤー印刷について説明します。

レイヤー機能をサポートしているアプリケーションを推奨します。(例として Adobe Illustrator CS5 を使用します。)

プリンタドライバは、カラーインクと白インクを同時に出力することができません。この為、レイヤー印刷には ValueJet Layer Editor (Ver.4.4.3 以降)を使用します。

[1]



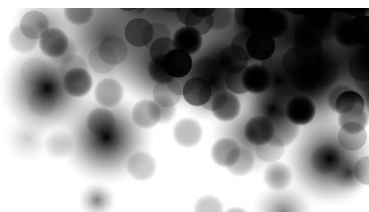
左の画像を『カラー』『ホワイト』の順に重ねて印刷します。

[2]

画像データは、アプリケーションのレイヤー機能で『カラー』『ホワイト』に分けて作成します。

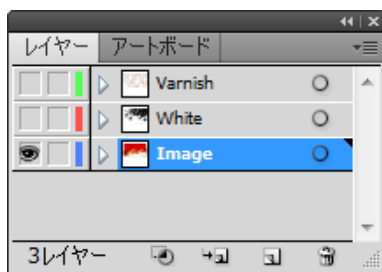


カラー



ホワイト

[3]



アプリケーションから『カラー』『ホワイト』の順で、レイヤーごとに印刷してください。

イラストレーターの場合、【レイヤー】ウインドウで、印刷するレイヤーのみ表示状態にして印刷してください。

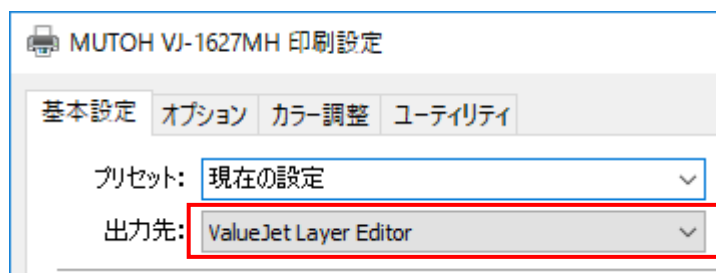
1. カラー

イラストレーター:

レイヤー1(上図"Image")を表示。
レイヤー2(上図"White")を非表示にする。

ドライバ:

【基本設定】で、出力先を ValueJet Layer Editor に切り替えてください。



カラーモードで『カラー』を選択して、印刷してください。

2. ホワイト

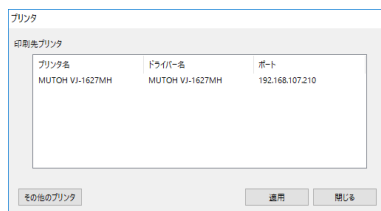
イラストレーター： レイヤー" White"を表示。

レイヤー" Image"を非表示にする。

ドライバ： 【基本設定】画面の『カラーモード』で、『ホワイト』を選択して、印刷してください。

この例では『グラデーションを有効にする』をオンにしています。

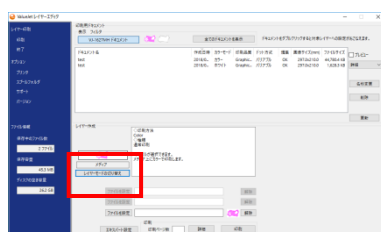
[4]



ValueJet Layer Editor を起動します。

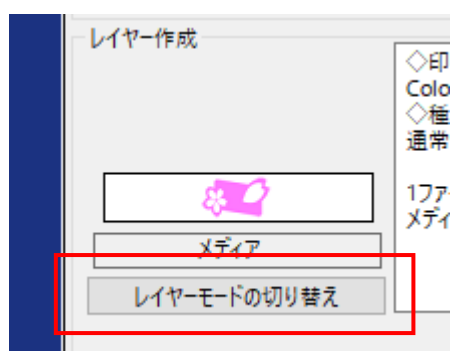
初回起動であった場合は、左記のダイアログで VJ-1627MH を選択してください。

[5]



Layer Editor が起動したら、印刷の方法を選択します。

レイヤーモードの切り替えボタンを押して選択画面を開きます。



[6]



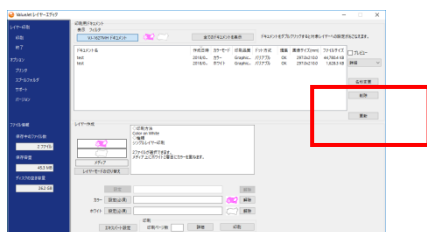
White を含むモードを選択します。

この例では、Color on White を選択します。

白を下地に、上にカラーを印刷します。



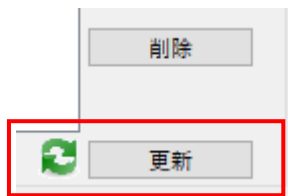
[7]



印刷データが表示されているか確認してください。

表示されていない場合は以下の確認を行ってください。

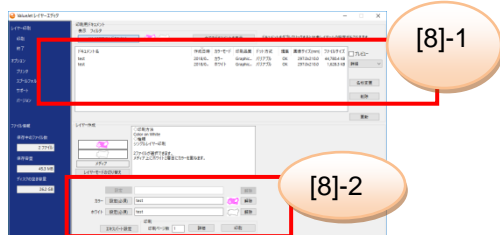
a) Layer Editor に更新アイコンが表示されている場合は更新ボタンを押してください。



b) コントロールパネルの「デバイスとプリンタ」画面で、VJ-1627MH の印刷ジョブがまだ処理中でないか確認してください。

a,b のいずれでもない場合は、[3]のチェックがされているか確認してください。(チェックが抜けていた場合はプリンタで印刷されています)

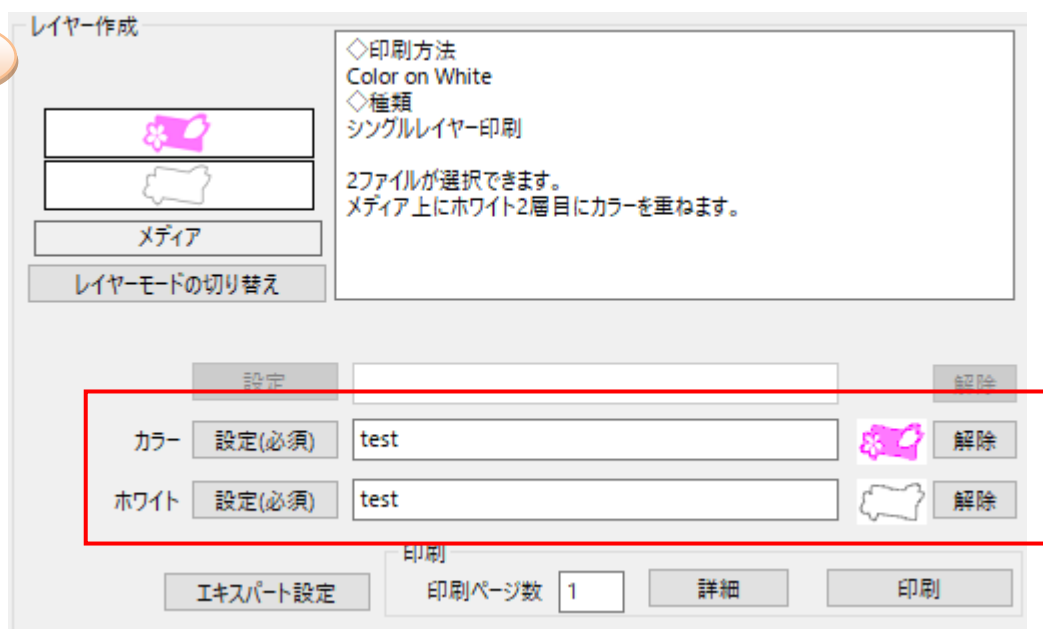
[8]



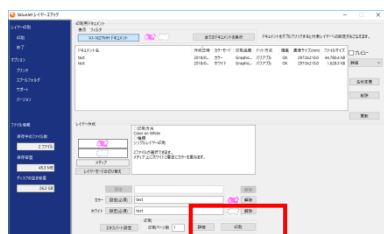
ファイル名がすべて表示されたら、カラー、ホワイトのファイルをダブルクリックしてください。
レイヤーの『カラー』『ホワイト』にファイルが設定されます。

ドキュメント名	作成日時	カラーモード	印刷品質	ドット方式	編集	画像サイズ(mm)	ファイルサイズ
test	2018/0...	カラー	きれい	バリアブル	OK	297.0x210.0	43,653.6 KB
test	2018/0...	ホワイト	きれい	バリアブル	OK	297.0x210.0	14,511.2 KB

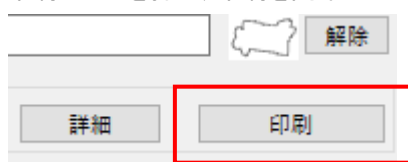
[8]-2



[9]



印刷ボタンを押し、印刷を開始してください。



2.3 ステップアンドリピート

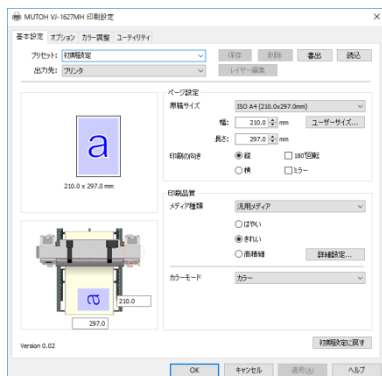
『ステップアンドリピート』機能は、一つの小さなデータを縦横に繰り返し並べて印刷する機能です。

[1]



左 の画像を縦横 4x3 枚で印刷します。

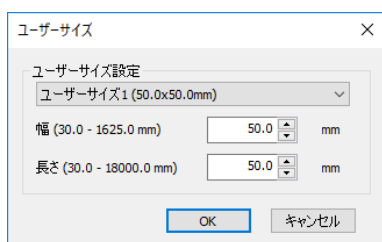
[2]



繰り返しの基準となるサイズを設定します。

【基本設定】画面で、『ユーザーサイズ』をクリックしてください。

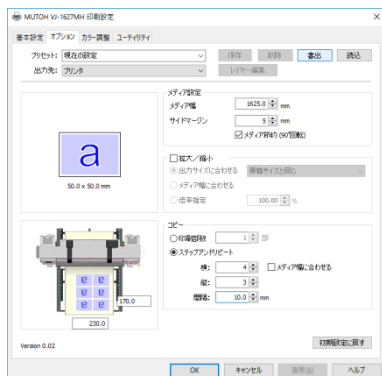
[3]



元のデータの印刷サイズを入力してください。

例えば 50x50mm のデータを 4x3 枚印刷すると、200x150mm で印刷されます。

[4]



【オプション】画面で、『ステップアンドリピート』を選択し、並べる枚数を指定してください。

プリンタに向かって、『横』×『縦』の枚数です。

[5]



アプリケーションから印刷してください。

印刷結果は左のようになります。

2.4 連続柄印刷

『ステップアンドリピート』機能を利用して、テキスタイル等の用途に有用な、連続柄の印刷方法の一例を説明します。

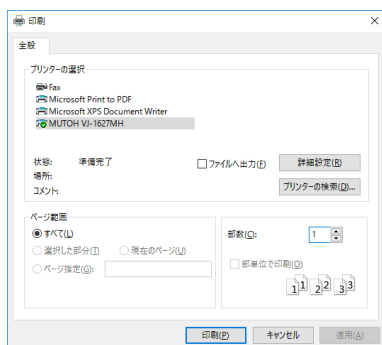
[1]



連続柄の基準画像を用意し、Windows ペイントで開いてください。

条件：正方形の画像であること

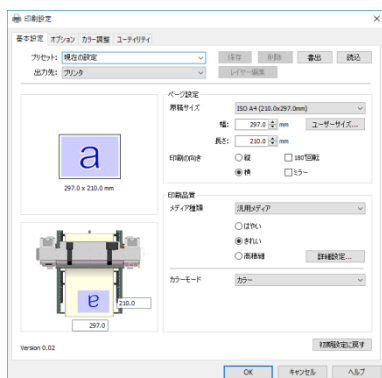
[2]



メニューの【印刷】をクリックし、印刷ダイアログを表示します。

『VJ-1627MH』を選択し、『詳細設定』をクリックしてください。

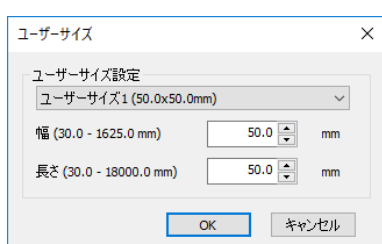
[3]



繰り返しの基準となるサイズを設定します。

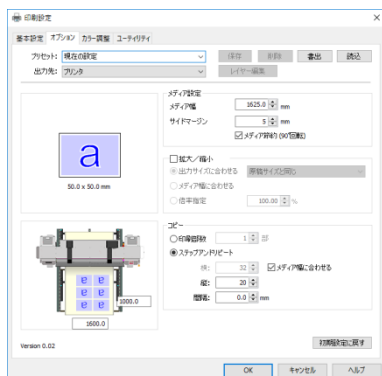
【基本設定】画面で、『ユーザーサイズ』をクリックしてください。

[4]



繰り返しの基準となる印刷サイズを入力してください。

[5]



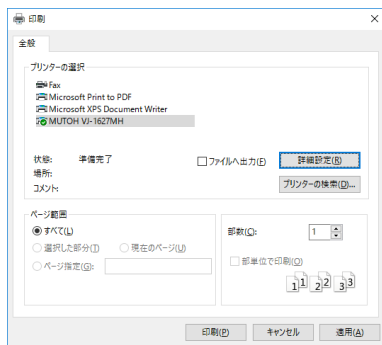
【オプション】画面で、『ステップアンドリピート』を選択し、並べる枚数を指定してください。

プリンタに向かって、『横』×『縦』の枚数です。

メディア幅(1625mm)いっぱい敷き詰めてみましょう。

基準画像が 50x50mm の場合、『32x20』と設定すると 1600x1000mm で印刷します。

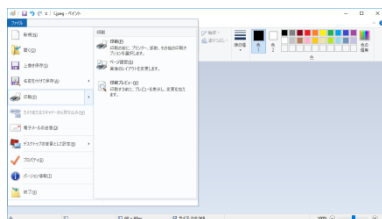
[6]



設定が完了したら、印刷ダイアログでは『適用』をクリックし、『キャンセル』で終了させてください。

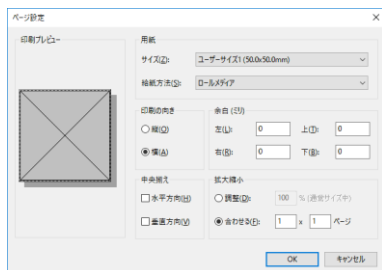
まだ印刷は行いません。

[7]



メニューの【印刷】－【ページ設定】をクリックしてください。

[8]



余白を全て『0mm』、拡大縮小は『合わせる: 1x1 ページ』に設定し、『OK』をクリックしてください。

[9]




印刷を実行してください。
印刷結果は左のようになります。

画像が長方形の場合や、アプリケーションが余白を付ける場合は、画像にすき間ができてつながらないことがあります。

3. 設定の変更

3.1 プリンタの設定を初期化する

状況	対応
プリンタドライバの設定を元に戻したい場合	<p>印刷設定を開き、『プリセット』で『初期設定』を選択してください。</p> 

4. トラブルシューティング

4.1 Windows フォトビューアーからの印刷

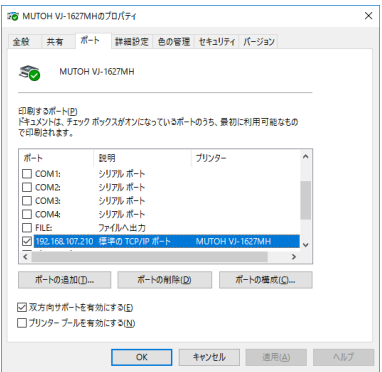
Windows フォトビューアーで『フルページ写真』の印刷を行う場合、762mm 以上の印刷が正常にできません。(A1 サイズ等)
本現象は Windows フォトビューアーの制限によるものです。

[1]



『写真をフレームに合わせる』のチェックを外した場合は印刷が可能です。

4.2 印刷が始らない

状況	対応
データは受信しているのに、印刷が始らない。 LED[緑]: 点滅	データは受信していますが、ヒーターのウォームアップ中です。 しばらくお待ちください。
データを受信しない。 Windows から印刷エラーのメッセージが表示される。	<p>ネットワーク接続を確認してください。</p> <p><input type="checkbox"/> ValueJet Finder やドライバインストールで見つけることができますか？</p> <p>✧ 見つかる</p> <p>☞ プリンタのポート設定を確認してください。</p>  <p>✧ 見つからない</p> <p>☞ ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。</p> <p><input type="checkbox"/> 設定した IP アドレスが重複していませんか？</p> <p>☞ ネットワーク管理者に確認し、プリンタにユニークな IP アドレスを割り当ててください。</p> <p><input type="checkbox"/> ネットワーク接続に問題が見当たらない場合は、一度プリンタの電源を入れなおし、“3. ドライバの IP アドレスを変更する”を参考に設置をやり直してみてください。</p>

4.3 印刷位置と寸法が思うようにならない

状況	対応
ワードプロセッサや表計算ソフトを使用して印刷しているが、指定した大きさに印刷ができない。	<p>アプリケーションやドライバの設定を確認し、意図しないリサイズが行われていないか確認してください。</p> <p>ワードプロセッサや表計算ソフトには、正確な寸法の再現を保証していません。</p> <p>以下のソフトウェアの導入をご検討ください。</p> <ul style="list-style-type: none">・Layout and Print Tool 2（製品 CDROM 同梱）・グラフィックソフトウェア (Adobe Illustrator、Photoshop 等)・本プリンタに対応した RIP (Raster image processor)

4.4 元画像と色が異なって印刷される

状況	対応
印刷結果の色が大きく異なって印刷される。	<p>CMYK カラーデータを印刷すると、印刷結果の色が大きく異なって印刷される場合があります。</p> <p>カラーデータは 24bit RGB カラーモデルで印刷を行ってください。</p> <p>CMYK カラーモデルを取り扱えるアプリケーションからの印刷方法は、各アプリケーションのマニュアルを参照してください。</p>

MUTOH